

平成 19 年（2007 年） 9 月那覇市議会定例会

個人質問発言通告書（１日目）

平成 19 年 9 月 13 日（木）

※ 1 人当たり 15 分間（答弁を除く）

順位	氏 名 (会 派 名)	発 言 事 項	発 言 要 旨
1	宮 里 光 雄 (自民・無所属 連合)	1 那覇まつり について	(1) 開催の意義について当局の見解を伺う (2) 過去 5 年間の実績について、以下当局の見 解を伺う ① 催し物の内容及び開催時間 ② 本市の関わり(予算並びに人員) ③ 個人・団体の参加実績
		2 交通行政に ついて	(1) 駐輪場（バイク、自転車）施設について、 以下当局の見解を伺う ① 本市内の施設数並びに本市管理の施設 の運営状況 ② モノレール駅周辺及び本市内公共施設 周辺における整備計画の有無

順位	氏 名 (会 派 名)	発 言 事 項	発 言 要 旨
			(2) 路線バスの排気ガスについて、以下当局の見解を伺う ① 本市内（特に国際通り）に乗り入れ中の路線バスの台数は1日当たり何台と予測されるか ② 本市内に乗り入れ中の車両の年式並びに排気ガスについての調査実績があればお知らせ願う ③ せめて国際通り乗り入れ中の車両だけでも低公害車両（そして交通弱者等、人に優しい車両）に切り替えることはできないか
			【答弁を求める者】 市長、副市長、教育長、関係部長

個人質問（１日目） 平成 19 年 9 月 13 日(木)

順位	氏 名 (会 派 名)	発 言 事 項	発 言 要 旨
2	久 高 友 弘 (自由民主党・ 市民の会)	不明墓地に対 する管財課及び 文化財課の対応	(1) 不明墓地の件は管財課の問題として、また、ねつ造の件は文化財課の問題として切り離して対応できないか管財課に伺う (2) 祖慶家に返還された蔵骨器を安謝前原358（6号、7号墓）で「私が見た」と主張している文化財課の元臨時職員 具志堅全勢氏の陳述書を披露していただきたい（具志堅全勢氏の了解を得ている） (3) 二基の蔵骨器を安謝前原358から小祿の文化財の倉庫へ運んだ文化財課の元臨時職員 亀谷長範氏の陳述書を披露していただきたい（本人の了解済み） (4) 元臨時職員の陳述を受けて管財課は何をしたか伺う
			【答弁を求める者】 市長、副市長、教育長、関係部長

個人質問（１日目） 平成 19 年 9 月 13 日(木)

順位	氏 名 (会 派 名)	発 言 事 項	発 言 要 旨
3	喜舎場 盛 三 (公 明 党)	1 健康行政について	国民医療費は毎年 1 兆円ずつ増え続けており、平成 16 年が 32 兆円でこのままの状態推移すると、平成 22 年には 42 兆円になるといわれている (1) 本市における医療費の額と毎年の伸びの額を伺う (2) 年間の 1 人あたりの医療費の額は一般、老人それぞれどのくらいか伺う (3) 全国で一番老人医療費が低い長野県の市部と本市を比較するとどうなのか伺う (4) 20 年度から実施される「特定健康診査」の目的、そして本市の目標値また、それを達成するための取り組みを伺う
		2 教育行政について	(1) 最近教育現場において、理不尽な要求をしてくる親（モンスターペアレント）が急増しているといわれているが ① 本市における現状はどうか ② 全国ではその対応のため精神的に追い込まれる教員が増えており、自治体で独自に取り組んでいるところもあるが、本市ではどうか伺う (2) 本年 8 月、県外の私立の学校で中学 3 年生が野球練習中ボールが胸に当たり死亡した事故があった。その学校では A E D（自動体外式除細動器）を設置してはあったが、その場所が分からず処置が遅れてしまったようである 本市の小中学校に A E D を設置する予定はないか伺う

順位	氏 名 (会 派 名)	発 言 事 項	発 言 要 旨
		3 環境行政について	繁多川 2 丁目 17 番地に地下水が湧き出る井戸があり、昔から住民の方々に利用されてきている。その井戸が 3 年ほど前から下水のような汚水が湧き出てきて悪臭が発生している。その原因究明とこれからの対策はどのようなになっているのか伺う
		4 防災行政について	浸水について 古島 1 丁目の安謝川が国道 330 号を抜ける付近と真嘉比川下流付近では 8 月の水害で浸水があった。その一帯は雨が降ると心配しなくてはならない状態である それぞれの地域の浸水の原因と取り組みを伺う
			【答弁を求める者】 市長、副市長、教育長、関係部長

個人質問（１日目） 平成 19 年 9 月 13 日(木)

順位	氏 名 (会 派 名)	発 言 事 項	発 言 要 旨
4	大 城 朝 助 (日本共産党)	1 米軍再編推進特別措置法について 2 安里川水系の治水対策、及び浸水被害者に対する救済・支援策の確立について	(1) 米軍再編推進特別措置法は、沖縄から米海兵隊の一部が移転するグアムの米軍基地内に米軍家族向け住宅や港湾施設を建設することや、在日米軍基地の再編を受け入れる市町村に計画の進み具合に応じて「再編交付金」を支給し、再編計画を拒む自治体は冷遇するものである。この悪法が去る 8 月 29 日から施行された。政府の自治体いじめで財政が切迫している状態を逆手にとって、「カネがほしければ基地再編を受け入れよ」と迫る政府の態度は極めて卑劣である。このような横暴を許すわけにはいかない。同法の施行にあたり、改めて市長の見解を求める (2) 米軍再編推進特措法の閣議決定を受けて、8 月 21 日に那覇防衛施設局(当時)は局内で、県はじめ県内 14 市町村に説明会を開いたといわれるが、この中に那覇市も含まれるのか。那覇市は、那覇港湾施設を追い出す方で交付金交付自治体には該当しないのではないのか。もし那覇市が該当するのであれば、何処の基地(施設)か。また、どのような事業を検討しているのか、答弁を求める (1) 安里川水系の氾濫・浸水被害は、「安里川河川改修事業」が終わらなければ解決しないのか。また、同事業の進捗状況と事業終了計画年度について、答弁を求める (2) 牧志 3 丁目 22 及び 24 一帯は低地帯で少々雨でも浸水する常襲地帯である。ポンプ・アップによる強制排水施設などが必要で検討すべきでないか、答弁を求める

順位	氏 名 (会 派 名)	発 言 事 項	発 言 要 旨
		3 教育行政について	(3) 今回の安里川水系の浸水被害では事業者に対する救済・支援策が皆無であり、零細業者は、倒産と廃業がせまっている。市の無担保・無保証の小口融資制度の弾力的運用や、福祉政策の一環として、50万円～100万円の「つなぎ資金」を創設し「生活、就職支援、就学支援、災害援護、葬祭、出産、育児、一時援護、療養」等の支援を行うべきではないか。検討と実現を強く求める (1) 銘苅小学校は、平成17年4月に開校したがすぐに生徒増で教室が不足し、平成18年に4教室増設したものの、3年生は児童数の関係もあり、40人学級の4クラスを余儀なくされ、しかも、これ以上児童数が増えれば41人学級の可能性もあると心配する声が父母のなかにはある。さらに来年は、児童数が120人も増える見込みで、教室の増設が早急に求められていると思うが、計画はあるのか伺う (2) 銘苅小学校校区を含む新都心地域は高層マンション・アパートの新設が続いており、小学校の新設が急がれるが計画はあるか。また、中学校の新設を改めて検討すべきでないか、答弁を求める (3) 銘苅小学校は屋上プールの階段からの水漏れ、教室床のフローリングの膨張などがあるといわれるが、なぜか。他の学校にもあるのか。どのような対応をしたのか。また、今後の公共工事の計画の中で、台風時対策や湿気対策など、他の工法も含めて検討が必要ではないか、答弁を求める

順位	氏 名 (会 派 名)	発 言 事 項	発 言 要 旨
			(4) 泊小学校、真和志中学校体育館は築何年か。老朽化が激しく、生徒、父母からは早期の建替えの声が強くあがっている。生徒、父母の皆さんの声に応え早期実現のための検討を求める (5) 銘苅小学校で5月に学校給食に異物混入があったといわれるが事実か。また、他の学校ではどうか、この3年間についての、各学校と調理場について答弁を求める (6) 老朽化し、平成19年度、沖縄県から用地の返還を求められている那覇給食センターの代替施設として、小規模共同調理場を銘苅小学校、安謝小学校、開南小学校、前島小学校、壺屋小学校に整備する計画との答弁が平成17年12月定例会での私の個人質問に対してあったが、進捗状況を伺う 【答弁を求める者】 市長、副市長、教育長、関係部長

個人質問（１日目） 平成 19 年 9 月 13 日(木)

順位	氏 名 (会 派 名)	発 言 事 項	発 言 要 旨
5	屋 良 栄 作 (自民・無所属 連合)	1 市民性教育 について	本市の掲げる市民との協働を推進する上で、市民性教育の実践はその基盤強化に資すると考えるが、当局の見解を伺う。施策メニューは大人向けと子供向けに大きく分けられると考えるが、現在どのような取り組みがなされているか。その取り組みがなされている場合には達成の度合いについて伺う 子供向けのメニューに、本市財政課が昨年度から制作している「なはしのよさんのはなし」を活用すべきであると考えているが、活用する考えがあるのか伺う。また、活用する場合には、例えば公開授業を開催したりして、宝の持ち腐れにならないように工夫すべきと考えるが、見解を伺う
		2 壺川漁港浚 渫工事につい て	那覇市沿岸漁業協同組合からの陳情「壺川漁港浚渫工事について」に対する報告書が出されているが、それを踏まえて伺う 国が次年度より明治橋－那覇大橋間の浚渫工事着工の見通しについて伺う。また本市として国にどのような働きかけを行なうつもりか伺う さらに、本市の取り組みとして国の進捗如何にかかわらず、何をなすべきであると考えているか伺う。那覇港管理組合への浚渫土砂受け入れが難しいようだが、その受け入れの可否によって幾らぐらいかわるのか伺う。この件は、先送りしたが故に負担増を招く結果になっているのではないか、見解を伺う。水産担当者は過去からの経緯もかんがみ、本件が遅滞していることについて反省し総括すべきではないか伺う
			【答弁を求める者】 市長、副市長、教育長、関係部長

個人質問（１日目） 平成 19 年 9 月 13 日(木)

順位	氏 名 (会 派 名)	発 言 事 項	発 言 要 旨
6	湧 川 朝 涉 (日本共産党)	1 後期高齢者医療制度について 2 旧軍飛行場問題について	現在の75歳以上の那覇市の高齢者の保険料は幾らか。後期高齢者医療制度になった際の保険料は幾らと想定されるのか、市の財政負担はどうなるのか。当局の見解と対応を伺う 低所得者のために沖縄県後期高齢者医療広域連合独自の減免制度を創設するように要請すべきである。短期証・資格証明書の発行を行わないように要請すべきである。当局の見解と対応を伺う 市は、県に対して旧軍飛行場問題の解決のためにどのような申し入れを行ったのか。沖縄振興計画の期間内に解決するためには、どのようなタイムスケジュールが必要か、当局の見解を伺う 国に要望する方針を決定する県主催の連絡会議はいつ開催されるのか。遅くとも、今年度内に開催するように、県に要請すべきである。当局の見解を伺う

順位	氏 名 (会 派 名)	発 言 事 項	発 言 要 旨
		3 公共工事の 適正価格につ いて	(1) 那覇市契約規則にある最低制限価格の目的と役割について (2) 那覇市の積算価格と下請けが受注者・元請けと契約した価格の比率について、当局の見解を伺う (3) 公共工事の入札・契約適正化法の目的と意義について。同13条、施工体制台帳の提出の目的と役割について (4) 建設業法の第24条の2、元請人の義務について、第19条の3、不当に低い請負代金の禁止について、見解を伺う 【答弁を求める者】 市長、副市長、関係部長

個人質問（１日目） 平成 19 年 9 月 13 日(木)

順位	氏 名 (会 派 名)	発 言 事 項	発 言 要 旨
7	金 城 徹 (自民・無所属 連合)	1 財務行政について 2 企画行政について 3 市民行政について	予算編成における財源不足が憂慮されるところであるが、使途を明確にした寄付条例を制定する考えはないか 那覇市は、市内在住の篤志家の方から那覇市国場 251 番 5 の土地 1,135 坪の寄贈を受けた。寄贈の趣旨は、「地域事情に配慮し、広く市民の福利厚生に寄与して本市の発展へ繋げていただきたい。可能であればお年寄りと子供たちのために活用してもらいたい」とのことである。この行為と志にはまことに敬意を表すものである そこで、趣旨にのっとり提案をしたいが、都市公園法の制限を受けたくないような、子供たちが自由に遊べ、体験ができるような施設を造ってはどうか。以下について見解を伺う (1) 寄贈を受けてからの当局の対応と経緯について (2) 当該地の現況と課題について (3) 今後の対応と方針について 平成13年に制定された法律「地方公共団体の制定の事務の郵便局における取扱いに関する法律」により住民の利便の増進を図るとともに、地方公共団体の組織及び運営の合理化に資することを目的に以下の業務等を地方公共団体から郵便局に委託することができるようになった ①住民票の写し、②印鑑登録証明書、③戸籍謄抄本、④納税証明書 本市においては、市民部の窓口はこれらの交付を受けるべく市民で絶えず混雑している。特に 3、4 月の繁忙期には、市役所周辺の交通の混乱を招くほどの状況である。本庁舎の限られた駐車スペースなどを考えた場合、市民の利便性を考慮して、これらの窓口業務等について郵便局に委託する考えはないか、以下について見解を求める

順位	氏 名 (会 派 名)	発 言 事 項	発 言 要 旨
			(1) 費用負担はどうなっているか (2) 課題及び懸念される事項について 【答弁を求める者】 市長、副市長、関係部長

個人質問（１日目） 平成 19 年 9 月 13 日(木)

順位	氏 名 (会 派 名)	発 言 事 項	発 言 要 旨
8	渡久地 政 作 (自民・無所属 連合)	1 学童保育について	(1) 本市の学童保育を実施している施設はどれくらいあるか (2) 利用している児童は何人か (3) 施設の運営はどのように行っているか。また、運営費はどうなっているか (4) 本市として今後の取り組みは
		2 県民体育大会について	(1) 県民体育大会（陸上競技）への競技者の派遣はどのようにして行われるのか。また、過去5年間の参加者は (2) 県民体育大会（陸上競技）の過去5年の那覇市の成績は (3) 県民体育大会への派遣費用はどのようになっているか
			【答弁を求める者】 市長、教育長、関係部長

個人質問（１日目） 平成 19 年 9 月 13 日(木)

順位	氏 名 (会 派 名)	発 言 事 項	発 言 要 旨
9	永 山 盛 廣 (自民・無所属 連合)	1 都市計画行政について	真地久茂地線(開南工区)事業について 県道 222 号線の拡張整備事業が始まるが、市としてもまちづくりの大きな根幹をなすものであり、那覇市は県に対し、要望、提言、事業計画の調整もすべきだと思う。特に、次の事項についても提言、調整したか何う (1) 商店街としての活性化に欠かせない車寄せ、駐停車場の確保 (2) 電線の地中化 (3) 街路樹の選定 (4) 中心市街地に相応しいにぎわい、イベント広場(ポケットパーク)の確保 (5) 本事業を進めるにあたっての物件、営業等の適正補償問題等
		2 公園行政について	漫湖公園の環境整備について (1) 古波蔵側ジョギングコース周辺の眺望をもっと良くすることはできないか (2) 公園ベンチ等で寝泊する浮浪者を排除できないか
			【答弁を求める者】 市長、副市長、関係部長